

た の

ね

楽

し

い

音

!

今日で、短かった1学期も終わります。授業が再開してからは、あっという間の2か月間でした。どの学級も12時間ほどの学習でしたが、子供達はしっかりと学びを深めてきました。学びを深めることができたのも、休校中の課題に丁寧に取り組んだ結果だと思っています。その課題を基に、自信をもって授業に取り組む児童が増えました。休校期間中におけるご家庭でのお声掛け、本当にありがとうございました。

立川市立大山小学校
音楽科通信 第17号
令和2年7月31日
音楽科 大野 智子

今日は、1学期に取り組んだ内容を抜粋して、子供達の頑張りを紹介します。



1年生：体を動かしながら歌うこと、リズム打ちや拍打ちをしながら歌うこと、友達の声をよく聴いて歌うことができるようになりました。大きな声を出そうと怒鳴って歌っていた子も、友達の声をよく聴いて合わせようとする姿が見られました。

友達と手拍子をしたり、向き合って手を打ち合ったりすることを望んでいる子も多かったのですが、「あそびうた」では、友達と触れ合った“ふり”をして取り組みました。

2年生：鍵盤ハーモニカの個別検定では、全員が「自分なりの成果」を演奏という形で発表することができました。輪奏「かえるのがっしょう」や、個別検定「かっこう」、歌唱奏「ぶっかりくじら」を演奏しました。一人一人の頑張りがよく伝わりました。

また、友達の声をよく聴いて取り組む部分輪唱「あの青い空のように」では、違うパートの友達の声をよく聴いて歌うことができるようになりました。

3年生：初めて学習したリコーダー。ソ・ラ・シ・ド・レの運指にも慣れてきました。正しい姿勢、正しい唾え方、指穴をしっかりと押さえること、息の強さに気を付けることを、常に意識して取り組んでいました。初めはバラバラだった音色も、回数を重ねると、丁寧な音色に変わりました。その変化には、子供達自身も気付き「先生、今、すっごくいい音だったよね。」や「気持ちが揃った感じ！」等と、嬉しそうに感想を伝えていました。

4年生：前号でもお伝えしました指揮のお話です。1人ずつ、2拍子（2拍子、8分の6拍子）・3拍子・4拍子の指揮を、みんなの前で発表しました。自信をもって取り組める子、恥ずかしくて下を向いてしまう子、「あっ。間違えた！」と言って私をじっと見つめる子、間違えても堂々と最後まで振り切る子など、たくさんの反応がありました。また、友達の指揮を見ながら、自分の指揮の練習に参加する素直な姿も印象的でした。

5年生：「リボンのおどり（ラ バンバ）」では、グループ学習に取り組みました。3人～6人で【曲の構成】について話し合いました。4つのパートを分担し、曲の始め・中・終わりについて、どのように演奏するのか、意見を出し合い、演奏表現に結びました。「始めは1つのパートで、段々増やしていくのもいい。」や、「終わりは迫力を出すために全員で演奏しよう。」や「1つのパートだと不安だから、必ず2つ以上のパートで組み合わせようよ。」など、一人一人が意見を出し合っていました。

6年生：リコーダー二重奏「ラバースコンチェルト」では、グループのメンバーとバランスのよい二重奏を目標に取り組みました。bの運指が難しく、初めは苦労していましたが、リコーダー演奏が苦手な子も、生き生きと演奏することができるようになりました。また、校歌のアルトパートも昨年度に引き続き練習しました。相変わらず無理のない伸びやかな声で歌っています。全校で披露できる日を楽しみにしています。

楽器のお手入れについて

お手入れ方法については、授業で、子供達に伝えました。夏休み中にお手入れをし、2学期初回の音楽の授業に忘れずに持ってくるように、ご家庭でも声掛けをお願いします。

2年生：鍵盤ハーモニカの歌口を水道水で洗い、よく乾かします。ホースの中が乾いたことを確認してから、ケースに片付けてください。例年、ホースの中が乾いていないのにケースに片付けてしまい、2学期初回の授業で、ホースの中が汚れてしまっていた人がいました。よく乾かしたことを確認してください。

3年生以上：リコーダーは、3つの管を分解して、水道水で洗い、よく乾かします。洗剤等は使用しないでください。よく乾いたことを確認して、元の1本の管にします。つなげる順番や前後も確認して、管をつなげてください。

2学期以降の授業について

前号でもお伝えしましたが、

(1) 授業内容については、今後も、情勢から判断せざるを得ません。

(2) その中でも、少しずつ“できること”を増やしていきたいと考えています。

情勢が落ち着いたことが前提ですが、希望としては、9月から木琴や鉄琴を使用して、少人数ながらの合奏に取り組めるようにしたいです。その際の注意事項は、以下の通りです。

① 子供達は、楽器に触れる前後に、必ず手洗いをします。

(教室移動の際にも、ハンカチを必ず持つように、声掛けをしていきます。)

② マレットやバチ等、共有して使用する物は、演奏する児童が替わる度に消毒をします。児童が触りやすい場所(縁など)も、同様に消毒をします。

③ 一人一つ持てる小物の打楽器については、授業終了後にまとめて消毒します。

使用する楽器が増えても、今まで同様、安全・安心を第一に考えていきますが、何かご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。